

令和8年度 福井県立丸岡高等学校スクールプラン

業務改善のための取組

- ・残業時間月45時間以内を意識し、早出遅出の活用、会議時間の短縮、週1日以上ノー残業デーの実施を推進する
- ・前例踏襲ではなく、行事や業務の意義を確認する視点を共有する
- ・会議等のペーパーレス化、効率的なデータ管理によるDX化を推進する
- ・業務を複数、チームで推進して、業務スキルを向上を図る

人権教育の推進

- ・年間指導計画に基づき、各教科およびホームルーム活動を中心とした特別活動において他者理解、命の重み等の指導に積極的に取り組む
- ・いじめや不登校の未然防止と初期対応に取り組むためアンケート等のデータを活用し、「適応指導・いじめ対応委員会」を機能的、継続的に実施する
- ・ポジティブ教育を発展させ、「自他の尊厳を慈しむ心」と「自己肯定感」をさらに醸成する

※項目ごとに重点目標を設定する。

重点目標

※共通項目以外に、学校の独自項目を設定する。

※項目数 学校裁量	(共通項目) 1 教育課程・学習支援	(共通項目) 2 生徒支援	(共通項目) 3 進路支援	(独自項目) 保健管理	(独自項目) 図書整備	(独自項目) 広報活動、PTA・同窓会活動
※重点目標	重点目標 ①課題に対し、個人あるいは他者との協働によって主体的に解決に取り組む探究的な姿勢やそれに必要な基礎学力の定着を図る。	重点目標 ②基本的な生活習慣を確立し、社会の一員としての自覚を醸成する。さらに、校内外の活動に積極的に参加する意欲を高め、豊かな社会性と自律心を養う。	重点目標 ③積極的に進路研究を行い、進路学習や探究活動への主体的な参加を促すことで進路実現を図る。	重点目標 ④自他の心身と環境を大切に生徒の育成を図る。	重点目標 ⑤生徒の主体的な学びを支える学習・情報センターとして図書館機能の充実を図る。	重点目標 ⑥PTA・同窓会活動等とも協働しながら、本校の教育活動について積極的に発信し、保護者や地域との連携を深める。

※具体的取組 取組は1つか2つまで a(取組) 目標： b(取組) 目標：	具体的取組 a 主体的に課題解決に向かう姿勢や学力をつけ、「探究的な学び」を推進していくような授業や指導法を研究する。 目標：授業改善等の取り組みに関する評価指数80%以上 b. 目標を意識させ、個に応じた適切な課題を与えるなどし、学習習慣の確立を図る。 目標：学習習慣確立についての評価指数80%以上	具体的取組 a 様々なルールを自ら守る意識を醸成し、規範意識や多様性社会に適応する力を身に付けるための支援を行う。 目標：学校のルール遵守に関する評価指数90%以上 b 生徒会活動、ホームルーム活動、部活動などの学校における特別活動や校外のボランティア活動の積極的参加を通して、自主性を育む。 目標：特別活動及びボランティア活動への積極的参加に関する評価指数90%以上	具体的取組 a キャリア教育や、探究活動、進路情報の提供等を通して、生徒が進学や就職に真剣に向き合うように促し、進路を実現できるよう支援する。 目標：進路実現に向けた取組評価指数75%以上 b 「今未来手帳」等を活用し、プラン&リフレクション(計画と振り返り)のサイクルが定着するよう支援する。 目標：生徒が計画と振り返りを行った評価指数75%以上	具体的取組 a ポジティブ教育を推進し、自他を尊重するとともに心身の健康を保持増進できる生徒の育成を図る。 目標：心身の健康管理に関する評価指数90%以上 b 学習環境整備のため毎日の一斉清掃の徹底を図る。また、安全で美しい環境を維持することに努められる生徒を育む。 目標：環境整備への取組に関する評価指数90%以上	具体的取組 a 進路支援の取組と連携しながら、生徒個々の進路実現のために必要な資料や、情操教育のための資料を充実させ、心豊かな人間形成と知識の向上を図る。 目標：図書資料の充実と図書館利用に関する評価指数75%以上	具体的取組 a. PTA・同窓会との活動および自治体や地元企業といった地域との連携を深めた教育活動を展開していく。 目標：PTA・同窓会・地域等と連携した教育活動の実践に関する評価指数75%以上 b. 上記の教育活動を保護者や地域に積極的に発信し、魅力化推進を図る。 目標：教育活動の発信等の魅力化推進への取組に関する評価指数75%以上
--	---	--	--	--	---	--